



22 世紀に緑の遺産を贈る
県民運動
にいがた「緑」の百年物語

令和 7 年度 事業報告書及び収支決算書

事業期間
自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

新潟市中央区新光町 7 番地 2 新潟県商工会館 5 階
電話 025-290-8055 F A X 025-290-805

1. 事業報告書

令和7年度事業の実施について

令和7年度の「にいがた緑の百年物語県民運動」と「緑の募金」事業は、以下に掲げる事項を重点に活動を進めました。

なお、「緑の募金」事業については、協賛企業・団体の協力のもと、ボランティア団体等の森林整備や緑化活動、地域の拠点となる協働による森づくり、次世代を担う子どもたちの育成に助成等を行いました。

また、「にいがた緑の百年物語」県民運動の一層の推進を図るため、これまで理解を得た県民等の輪を更に広げ、子供から大人まで世代を超えた多くの理解を得ながら県民参加の森づくりを推進しました。

令和7年度の重点事項

- (1) 組織基盤の確立と地域活動の推進
- (2) 県民運動と緑の募金の普及啓発及び緑の遺産森づくりの推進
- (3) 次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進
- (4) 心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成

重点事項（1）組織基盤の確立と地域活動の推進（予算額 2,890 千円）

(単位：千円)			
(1) 組織基盤の確立と地域活動の推進	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○緑の守り人（会員拡充） ⑥	250	218	△ 32
○地域活動の推進 ④ + ⑫	2,640	2,213	△ 427
計	2,890	2,431	△ 459

※⑥、④等は P18、19 表中の備考欄に記載された記号に対応しています。

① 緑の守り人（会員拡充）

企業団体を対象とした「緑の募金」活動と連携した「法人会員の拡大（企業 DM の活用等）」に加え、長年、緑の募金事業を実施している 12 団体に会員加入に向けた「意向調査」を進めました。

また、当事業のほか、重点事項（2）①のとおり、各種メディアを活用、当委員会の活動内容等を周知することにより、緑の募金への協力と併せた会員の新規加入を促しました。

（参考）会員加入状況会及び会費収入及びについて

令和7年度会費目標額 11,000 千円 （令和6年度実績額:9,265 千円）

会費実績額(R8.3月末現在)9,017 千円 （目標達成率 82.0%、前年同月比 97.3%）

表1 会費収入及び会員加入状況

(単位：千円、人)

区分	会費収入			会員数		
	計画 A	実績 B	B-A	計画 A	実績 B	B-A
正会員	8,400	6,891	△ 1,509	600	483	△ 117
賛助会員	2,600	2,127	△ 473	400	387	△ 13
合計	11,000	9,017	△ 1,983	1,000	870	△ 130

※千円未満四捨五入により計と一致しない場合がある。（資料）P48、49 参照。

② 地域活動の推進

- ・地域組織の活動強化を図るため、連絡協議会等の運営事務費を支援しました。
- また、各地域組織からの運営や事業実施などの相談に応じ、必要な場合は現地で指導等を行いました。
- ・地域緑化活動の先導役である地域推進員に、各地で行われる緑化活動内容の確認や指導等を依頼し、「緑の募金事業」の適正化を図りました。また、地域推進員会議を開催するとともに、活動経費を支援しました。

重点事項（２）県民運動及び緑の募金の普及啓発と緑の遺産森づくりの推進（予算額 11,160 千円）

① 県民運動及び緑の募金の啓発活動

(単位：千円)			
(２) 県民運動及び緑の募金の普及啓発と緑の遺産森づくりの推進	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○県民運動及び緑の募金の普及啓発 ㉑ + ①	2,560	4,019	1,459
○緑の遺産森づくり及び植樹祭の開催 ㉒ + ㉓ + ㉔	6,100	5,160	△ 940
○地域の森づくり ㉕	2,500	2,444	△ 56
計	11,160	11,623	463

会報誌やイベント情報、ホームページ、SNS など各種メディアを活用し、県民運動と緑の募金について、啓発活動に努めました。

- ・会報誌春号（新会報第 27 号）、秋号（新会報第 28 号）を発行し、会員等に配布しました。
- ・イベント情報（春号、秋号）を発行し、県民の森づくり活動への積極的な参加を呼びかけました。
- ・各種メディアの活用：BSN ラジオ CM、FM 新潟「CHIJI & CHIKAGE の新潟さんぽ」、UX「Team ECO PROJECT」、新潟日報紙面等にて「緑の募金」と「にいがた緑の百年物語県民運動」を県民に周知しました。また、昨年に引き続き、新潟県と新潟日報が進める「未来のチカラ にいがた脱炭素プロジェクト」に関連記事等の掲載に協力、県民運動や「緑の募金」について、広く県民に普及啓発を図りました。
- ・ホームページ緑化活動マップ：各種ボランティア団体の活動等の情報を更新しました。
- ・YouTube 公式チャンネルにて、10 月 5 日開催の「佐渡緑のフェスティバル」を理事長が訪れ、第 1 回緑の百年物語フェスティバル（2001 年）での植樹活動箇所を視察、地元の方々と植樹や育樹、木工を体験する様子取材し、これまでの 25 年を振り返るとともに継続した活動の重要性などを県民に伝える動画を作成、配信しました。
- ・昨年度に続き、緑の募金記念植樹事業が「緑の募金」を活用されていることを示す「樹木プレート」を植樹者に配布、植栽木に取り付けてもらう取組を進めました。さらに、当委員会の支援による活動等を行なう場合は、県民や報道機関等に対して、当委員会の支援であることを PR するよう依頼しました。
- ・緑化活動や緑の募金に対して顕著な功績があった個人・団体を表彰しました。

（緑化功労者 理事長表彰）

天井 貞 氏（にいがた緑百年物語糸魚川支部前支部長、糸魚川市）

東海林 秀禮 氏（元新潟県林業経営者協会会長、村上市）

藤田 君男 氏（元中越よつば森林組合代表理事組合長、長岡市）

（緑の募金表彰）村上市立山北中学校（村上市）

・令和8年度用「国土緑化運動/育樹運動ポスター原画・標語コンクール」を開催、絵画部門 32 作品、標語部門 340 作品の応募があり、原画部門では優秀賞 1 作品、奨励賞 13 作品、標語部門では優秀賞 1 作品、奨励賞 13 作品を選定、（公社）国土緑化推進機構主催の全国コンクールに推薦しました。

（原画部門）：優秀賞 上越市立板倉小学校 2 年 松田果英さん「大きなあれ」ほか奨励賞 13 作品。
 なお、松田さんの作品及び戸嶋いろはさんの作品「いきものとわたしたち」は、令和8年用国土緑化運動・育樹運動ポスターコンクールにて入選（国土緑化推進機構理事長賞）しました。

（標語部門）：優秀賞 十日町市立中条中学校 2 年 久保田桔平さん「木を植える 未来へつながる プレゼント」ほか奨励賞 9 作品。

・令和7年度用「国土緑化運動/育樹運動ポスター原画・標語コンクール」の入賞作品を展示する「緑の展覧会」（期間：令和7年12月2日～令和8年1月29日、県庁閉庁日を除く）を新潟県庁内ギャラリーにて開催しました。

② 緑の遺産森づくり及び植樹祭の開催等

・緑の遺産森づくり事業等により地域の植樹祭を支援しました。

佐渡緑のフェスティバル（期日：10月5日（日）、場所：佐渡市すばく両津及びその周辺

・「卒寿の森づくり植樹活動」を行いました。

期日：令和7年10月7日（火）、場所：三条市下田地区大谷ダム上流

・「日本曹達グループの森づくり」を行いました。

上越市くわどり市民の森における森林整備等

③ 地域の森づくりの推進

当委員会の地域組織が実施主体となった、県民運動の拠点と啓発につながる「地域の森づくり事業」を支援しました。（以下に実施団体・市町村名を記載）

上越地域にいがた緑の百年物語緑化推進連絡協議会（上越市）

岩船・村上緑化推進連絡会（村上市）

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会糸魚川支部（糸魚川市）

佐渡地域緑化推進連絡会（佐渡市）

うおぬま緑と森の連絡協議会（魚沼市）

新発田地域緑化推進協議会（胎内市）

重点事項（3）次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進（予算額 34,380 千円）

(単位：千円)			
(3) 次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○各種団体からの受託事業等による緑化活動支援 ㉔ + ㉕ + ㉖	1,950	1,938	△ 12
○寄付金によるにいがた森づくり事業 ㉗	2,780	2,693	△ 87
○緑の募金による緑化助成(森づくり・記念植樹事業) (一般) ㉘ + ㉙	27,000	18,815	△ 8,185
○緑の募金による企業の森づくり(特定) ㉚	2,500	2,207	△ 293
○緑の募金による特定助成事業推進費(特定) ㉛	150	118	△ 32
計	34,380	25,771	△ 8,609

① 緑化活動の推進

各種団体等の受託事業や緑の募金、寄付金等を原資として、ボランティア団体等の森林整備活動及び緑化活動を支援しました。また、企業等からの寄付金(使途限定緑の募金)を受け、企業等と地域との協働による「企業の森づくり」を推進しました。

② 緑化助成事業の実施状況

単位：件数				
事業名	事業内容	令和6年度実績	令和7年度実績	資料No.
ゴルフー緑化促進事業	(公社) ゴルフ緑化促進会交付金による助成事業	1	1	
緑化助成事業・その他(ボランティア保険料助成)	森林整備や緑化活動に係るボランティアに対する傷害保険料を助成	10	13	2-2
にいがた森づくり事業	普及啓発効果の高い森づくり事業の実施	2	2	
拠点の森づくり事業	幅広い世代のボランティア団体等が連携して実施する拠点となる森林の整備・保全活動への支援	6	6	2-6
緑百年緑化助成事業計		19	22	
緑の募金森づくり事業	学校林の整備や地域住民及び緑化団体等による森づくり活動に助成	86	80	2-3
緑の募金記念植樹事業	集会施設、公園等で地域住民が参加して行う記念植樹用苗木を配布	52	43	2-4
企業の森づくり事業(協賛含む)	企業による森づくり及び企業協賛の森づくり事業	5	5	2-5
地域の森づくり事業	地域組織を主体とした県民運動の啓発につながる活動を助成	6	6	2-7
緑の募金助成事業計		149	134	
緑化助成事業計		168	156	

③ 緑化助成事業の審査等について

・緑化助成事業審査会の開催状況

4月23日：第1回審査会(73件)、7月23日：第2回審査会(10件)

なお、第3回審査会は申請が無かったことから、既往申請地区の現地調査のみ実施しました。

・審査状況：申請手続きや書類の不備、目的の妥当性、申請内容(植栽樹種、時期、資材の価格等)を重点に審査し、疑問な点を確認、必要な場合は修正を求めたうえ、採択しました。

・現地調査の実施：9月22日に魚沼市銀山平地区ほか2地区助成箇所について、豪雪地での植樹や古木となったサクラの育成等について、事業実施団体と意見交換などを行いました。

④ その他

(公社) 国土緑化推進機構事業等の活用

・子どもたちの未来の森づくり事業(十日町市「わかぶなガーデン」)

・日本曹達グループの森づくり事業(上越市「くわどり市民の森」、再掲)

・ゴルフー緑化促進事業(十日町市「大棟山の森」)

重点事項(4) 心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成(予算額 16,000 千円)

(単位：千円)			
(4) 心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)
○緑の募金の普及啓発と募金活動の推進 ① + ①	9,000	9,442	442
○緑の少年団等の育成支援 ④ + ④	7,000	7,430	430
計	16,000	16,872	872

① 緑の募金の普及啓発と募金活動の推進

緑の募金活動の実施

令和 7 年度緑の募金目標額 70,000 千円（令和 6 年度実績額：58,704 千円）
 令和 7 年度緑の募金実績額 57,840 千円（対前年度比：98.5%）

令和 7 年度「緑の募金」実績

（単位：千円）

年 度	家庭募金	家庭募金 以外計	内 訳					募金 総額
			学校	職場	企業	街頭	その他	
R 6 実績	45,306	13,398	1,993	3,430	6,655	198	1,122	58,704
R 7 実績	44,389	13,451	2,025	3,123	6,819	176	1,308	57,840
増減	△ 917	53	32	△ 307	164	△ 22	186	△ 864
前年比	98.0%	100.4%	101.6%	91.0%	102.5%	88.9%	116.6%	98.5%

※千円未満四捨五入のため合計と一致しない場合がある。

ア) 「緑の募金」実施状況及び結果について

・令和 7 年度の「緑の募金」は、「緑の募金で進めよう SDG s」をスローガンに新潟県・各市町村や会員等関係者の協力を頂き、「募金額 70,000 千円」を目標に活動を展開しました。

なお、募金活動は、募金への協力と併せ「県民参加の森づくり」への機運を醸成し、「にいがた緑の百年物語県民運動」に多くの県民から賛同が得られるよう、ポスター・チラシ等募金資材、会報誌やテレビ・ラジオ、HP、SNS などメディア活用した普及啓発活動にも努めました。

・春期「緑の募金」は、上記資材等の活用や普及啓発活動を行いながら、市町村の協力を得て家庭募金を中心に活動を展開しました。

・秋期「緑の募金」の目標額は、春期実績を踏まえ 1,800 万円に設定し、企業・団体等に対する協力要請や緑化関連イベント等での募金活動を重点的に実施しました。

なお、企業・団体等に対する協力要請を効果的に進めるため、これまでの DM 発送企業（約 2,300 社）に加え、SDG s の目標達成を掲げる 62 社に「緑の募金」がどのように SDG s に貢献するかを示した資料を作成・送付するとともに、企業の対応をアンケート形式で答えていただく取組を組織拡充部会担当理事・全県担当地域推進員の意見を踏まえて実施しました。

・昨年度より準備を進めていた「J-Coin Pay」の「ぼちっと募金」を開始、8 月からはスマートフォンを利用した募金が可能となりました。

・新潟県の支援により、ソフトバンク(株)が展開する「NatureBank」（各都道府県の森林保全を支援し、消費者のエコ行動に応じて植樹を行い、脱炭素に貢献する取り組み）に、当委員会の活動が採択されました。これにより、スマートフォンを通じて PayPay などを利用し、誰もが気軽に募金できる「つながる募金」が可能となりました。併せて、ソフトバンク株式会社からは企業募金の支援も始まりました。

・これら取組を進めた結果、令和 6 年度実績との比較では、学校、企業、その他募金は増加となりましたが、募金のメインとなる家庭募金が振るわなかったことから、全体では対前年度同月比 98.5%と減少しました。（上記「令和 7 年度「緑の募金」実績及び資料 4 - 1、4 - 2（P59、60）参照）

② 緑の少年団の育成及び緑の学校の支援等

ア) 緑の少年団の育成

緑を愛する心豊かな少年・少女を育てることを目的として結成された緑の少年団の活動について、それ

それぞれの団体の活動に 42 件、少年団同士の交流集会に 4 件支援しました。

なお、本年度は新規結成が 4 団、結成や活動の実施に必要な団旗等の購入を支援しました。

イ) 緑の学校支援等

県と地域組織が連携して行う次代を担う子供たちを対象とした森林学習の機会の提供を目的に開催する「緑の学校」を 7 件支援しました。

事業名	R 6 年度実績		R 7 年度実績		備考
緑の少年団 結成支援事業	0	箇所 団体	0	千円	(参考：県内緑の少年団団体・団員数の変遷) R 01年度 45団体：2,061名 R 02年度 44団体：2,067名 R 03年度 44団体：2,014名 R 04年度 43団体：2,015名 R 05年度 43団体：2,080名 R 06年度 40団体：2,022名 R 07年度 42団体：2,170名
緑の少年団 活動支援事業	43	箇所 団体	2,774	千円	
緑の少年団 地区交流集会	3	箇所 団体	1,005	千円	
緑の学校助成事業	6	箇所 団体	243	千円	
合 計	52	箇所 団体	4,022	千円	
			57	箇所 団体	5,507 千円

※実績は箇所・団体数と助成額（単位：千円）

まとめ—令和 7 年度事業の成果—

令和 7 年度事業を実施した結果、森林整備や緑化ボランティア団体、町内会など **156 団体、16,232 人** が参加する**森林整備や緑化活動への助成**を行いました。

また、活動助成により、**2,822 本、16.2 haの植樹**や草刈、間伐などにより **179.8 haの森を整備**することができました。

さらに、緑の少年団・学校を対象に計 **57 団体**へ助成を行い、**2,887 人のこどもたちの緑化や自然体験活動などを支援**しました。

2. 収支決算書

令和7年度貸借対照表、正味財産計算書及び財産目録（これらの附属計算書を含む）

(1) 貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在 令和7年3月31日現在 (単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,915,012	32,601,212	△ 686,200
未収金	0	0	0
前払金	0	0	0
立替金	27,051	56,272	△ 29,221
貸倒引当金	0	0	0
流動資産合計	31,942,063	32,657,484	△ 715,421
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
緑化事業推進積立金	17,000,000	17,000,000	0
特定資産合計	17,000,000	17,000,000	0
(2) その他固定資産			
電話加入権	107,280	107,280	0
敷金	723,360	723,360	0
その他固定資産合計	830,640	830,640	0
固定資産合計	17,830,640	17,830,640	0
資 産 合 計	49,772,703	50,488,124	△ 715,421
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,019,599	656,324	363,275
前受金	137,380	200,500	△ 63,120
預り金	210,930	221,509	△ 10,579
流動負債合計	1,367,909	1,078,333	289,576
負債合計	1,367,909	1,078,333	289,576
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
緑の募金	15,620,552	14,779,439	841,113
補助金	10,400,746	12,601,832	△ 2,201,086
委託金	2,802,622	3,250,039	△ 447,417
指定正味財産合計	28,823,920	30,631,310	△ 1,807,390
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	19,580,874	18,778,481	802,393
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(17,000,000)	(0)
正味財産合計	48,404,794	49,409,791	△ 1,004,997
負債及び正味財産合計	49,772,703	50,488,124	△ 715,421

(2) 貸借対照表内訳表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	緑の募金 特別会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	8,980,606	22,906,524	27,882	0	31,915,012
未収金	0	0	0	0	0
前払金	0	0	0	0	0
立替金	0	27,051	0	0	27,051
一般会計	0	0	42,740,018	△ 42,740,018	0
緑の募金特別会計	47,146,778	0	0	△ 47,146,778	0
法人会計	0	42,448,680	0	△ 42,448,680	0
貸倒引当金	0	0	0	0	0
流動資産合計	56,127,384	65,382,255	42,767,900	△ 132,335,476	31,942,063
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
緑化事業推進積立金	17,000,000	0	0	0	17,000,000
特定資産合計	17,000,000	0	0	0	17,000,000
(2) その他固定資産					
電話加入権	107,280	0	0	0	107,280
敷金	723,360	0	0	0	723,360
その他固定資産合計	830,640	0	0	0	830,640
固定資産合計	17,830,640	0	0	0	17,830,640
資 産 合 計	73,958,024	65,382,255	42,767,900	△ 132,335,476	49,772,703
II 負債の部					
1. 流動負債					
一般会計	0	47,146,778	0	△ 47,146,778	0
緑の募金特別会計	0	0	42,448,680	△ 42,448,680	0
法人会計	42,740,018	0	0	△ 42,740,018	0
未払金	281,217	419,162	319,220	0	1,019,599
前受金	15,000	122,380	0	0	137,380
預り金	0	210,930	0	0	210,930
流動負債合計	43,036,235	47,899,250	42,767,900	△ 132,335,476	1,367,909
負債合計	43,036,235	47,899,250	42,767,900	△ 132,335,476	1,367,909
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
緑の募金	0	15,620,552	0	0	15,620,552
補助金	10,400,746	0	0	0	10,400,746
委託金	2,802,622	0	0	0	2,802,622
指定正味財産合計	13,203,368	15,620,552	0	0	28,823,920
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	17,718,421	1,862,453	0	0	19,580,874
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(0)	(0)	(0)	(17,000,000)
正味財産合計	30,921,789	17,483,005	0	0	48,404,794
負債及び正味財産合計	73,958,024	65,382,255	42,767,900	△ 132,335,476	49,772,703

(3) 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	56,998,715	56,891,690	107,025
受取会費	9,017,000	9,265,000	△ 248,000
受取補助金等	9,253,319	7,227,918	2,025,401
受取委託金	3,036,267	4,204,521	△ 1,168,254
受取交付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	78,142	24,974	53,168
経常収益計	78,383,443	77,614,103	769,340
(2) 経常費用			
事業費	73,072,496	72,981,588	90,908
管理費	4,508,554	4,632,515	△ 123,961
経常費用計	77,581,050	77,614,103	△ 33,053
評価損等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	802,393	0	802,393
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	0	306	△ 306
経常外収益計	0	306	△ 306
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	802,393	306	802,087
一般正味財産期首残高	18,778,481	18,778,175	306
一般正味財産期末残高	19,580,874	18,778,481	802,393
II 指定正味財産増減の部			
緑の募金	3,159,878	3,275,428	△ 115,550
受取補助金等	4,128,939	7,355,000	△ 3,226,061
受取補助金	4,128,939	7,355,000	△ 3,226,061
受取委託金	2,588,850	2,527,000	61,850
受取委託金	2,588,850	2,527,000	61,850
一般正味財産への振替額	△ 11,685,057	△ 11,522,946	△ 162,111
当期指定正味財産増減額	△ 1,807,390	1,634,482	△ 3,441,872
指定正味財産期首残高	30,631,310	28,996,828	1,634,482
指定正味財産期末残高	28,823,920	30,631,310	△ 1,807,390
III 正味財産期末残高	48,404,794	49,409,791	△ 1,004,997

(4) 正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	(公1) 一般会計	(公2) 緑の募金 特別会計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
事業収益	0	56,998,715	0	0	56,998,715
緑の募金収益	0	54,679,950	0	0	54,679,950
緑の募金収益(指定から)		2,318,765	0	0	2,318,765
受取会費	4,508,500	0	4,508,500	0	9,017,000
正会員(受取)会費	3,445,250	0	3,445,250	0	6,890,500
賛助会員(受取)会費	1,063,250	0	1,063,250	0	2,126,500
受取補助金等	9,253,319	0	0	0	9,253,319
受取補助金(民間)	2,923,294	0	0	0	2,923,294
受取補助金(地方公共団体・指定から)	1,500,000	0	0	0	1,500,000
受取補助金(民間・指定から)	4,830,025	0	0	0	4,830,025
受取委託金	3,036,267	0	0	0	3,036,267
受取委託金(民間・指定から)	3,036,267				3,036,267
雑収益	36,862	41,226	54	0	78,142
雑収益	36,862	41,226	54	0	78,142
経常収益計	16,834,948	57,039,941	4,508,554	0	78,383,443
(2) 経常費用					
事業費	16,780,223	56,292,273	0	0	73,072,496
・役員報酬	773,618	3,156,382	0	0	3,930,000
・給与手当	0	8,392,827	0	0	8,392,827
・臨時雇賃金	0	0	0	0	0
・福利厚生費	90,199	2,733,946	0	0	2,824,145
・旅費交通費	539,786	129,847	0	0	669,633
・通信運搬費	415,901	1,696,887	0	0	2,112,788
・消耗品費	77,764	3,593,414	0	0	3,671,178
・車輛運搬費	69,370	0	0	0	69,370
・印刷製本費	1,101,474	1,619,788	0	0	2,721,262
・光熱水料費	98,504	401,901			500,405
・賃借料	688,772	2,810,209	0	0	3,498,981
・支払助成金	1,930,510	22,760,564	0	0	24,691,074
・委託費	8,588,521	7,117,572	0	0	15,706,093
・会議費	527,471	5,136	0	0	532,607
・雑費	743,828	510,670	0	0	1,254,498
・保険料	82,500	0	0	0	82,500
・謝金	55,685	0	0	0	55,685
・支払負担金	204,320	0	0	0	204,320
・広告宣伝費	792,000	702,130	0	0	1,494,130
・支払交付金	0	661,000	0	0	661,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	(公1) 一般会計	(公2) 緑の募金特別会計			
管理費	0	0	4,508,554	0	4,508,554
・役員報酬	0	0	1,260,000	0	1,260,000
・給与手当	0	0	2,473,453	0	2,473,453
・印刷製本費	0	0	209,611	0	209,611
・委託費	0	0	319,000	0	319,000
・会議費	0	0	2,720	0	2,720
・雑費	0	0	770	0	770
・謝金	0	0	220,000	0	220,000
・支払負担金	0	0	23,000	0	23,000
経常費用計	16,780,223	56,292,273	4,508,554	0	77,581,050
評価損益等調整前当期経常増減額	54,725	747,668	0	0	802,393
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	54,725	747,668	0	0	802,393
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	17,663,696	1,114,785	0	0	18,778,481
一般正味財産期末残高	17,718,421	1,862,453	0	0	19,580,874
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
緑の募金	0	3,159,878	0	0	3,159,878
受取補助金等	4,128,939	0	0	0	4,128,939
受取補助金	4,128,939	0	0	0	4,128,939
受取委託金	2,588,850	0	0	0	2,588,850
受取委託金	2,588,850	0	0	0	2,588,850
一般正味財産への振替額	△ 9,366,292	△ 2,318,765			△ 11,685,057
当期指定正味財産増減額	△ 2,648,503	841,113	0	0	△ 1,807,390
指定正味財産期首残高	15,851,871	14,779,439	0	0	30,631,310
指定正味財産期末残高	13,203,368	15,620,552	0	0	28,823,920
Ⅲ 正味財産期末残高	30,921,789	17,483,005	0	0	48,404,794

（５）財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（１）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

２．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
緑化事業推進積立金	17,000,000	0	0	17,000,000
小 計	17,000,000	0	0	17,000,000
合 計	17,000,000	0	0	17,000,000

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
緑化事業推進積立金	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)
小 計	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)
合 計	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)

４．担保に供している資産

担保に供している資産はない。

５．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産はない。

６．補助金等の内訳並びに交付者、寄付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、緑の募金の寄付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	交付者・寄付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
受取 補助金等	(公社)国土緑化推進機構 新潟県市長会、新潟県町村会	12,601,832	4,128,939	6,330,025	10,400,746	指定正味財産
	(公社)国土緑化推進機構	0	2,923,294	2,923,294	0	一般正味財産
	小計	12,601,832	7,052,233	9,253,319	10,400,746	
受取 委託金等	(公社)国土緑化推進機構	3,250,039	2,588,850	3,036,267	2,802,622	指定正味財産
	(公社) ゴルフ緑化促進会等	0	0	0	0	一般正味財産
	小計	3,250,039	2,588,850	3,036,267	2,802,622	
一般会計計		15,851,871	9,641,083	12,289,586	13,203,368	
緑の募金	新潟トヨペット（株）、ダイードリンク（株） （株）川内自動車、新潟県信用組合ほか	14,779,439	3,159,878	2,318,765	15,620,552	指定正味財産
	一般募金者	0	54,679,950	53,932,282	747,668	一般正味財産
	小計	14,779,439	57,839,828	56,251,047	16,368,220	
合 計		30,631,310	67,480,911	68,540,633	29,571,588	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業収益(緑の募金)	2,318,765
受取補助金(地方公共団体)	1,500,000
受取補助金(民間)	4,830,025
受取委託金(民間)	3,036,267
経常外収益への振替額	0

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

保証債務等の偶発債務はない。

9. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

(6) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

財務諸表に注記している。

2. 貸倒引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	0	0	0	0	0

(7) 財 産 目 録
令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金			
	普通預金	(公1) 一般会計		8,980,606
		第四北越銀行 (県庁支店)	運転資金として	3,903,760
		第四北越銀行 (県庁支店)	運転資金として	749,147
		第四北越銀行 (県庁支店)	運転資金として	78,541
		大光銀行 (新潟支店)	運転資金として	1,125,554
		労働金庫 (新潟南支店)	運転資金として	1,299,487
		新潟県信連 (本店)	運転資金として	1,824,117
		(公2) 緑の募金会計		22,906,524
		第四北越銀行 (県庁支店)	運転資金として	4,581,466
		大光銀行 (新潟支店)	運転資金として	6,236,093
		労働金庫 (新潟南支店)	運転資金として	6,519,656
		新潟県信連 (本店)	運転資金として	463,506
		新潟県信用組合 (出来島支店)	運転資金として	4,800,739
		ゆうちょ銀行	運転資金として	294,373
		みずほ銀行 (新潟支店)	運転資金として	10,691
		法人会計		27,882
		第四北越銀行 (県庁支店)	運転資金として	27,882
	未収金		<現金・預金合計>	31,915,012
			<未収金合計>	0
	立替金	(公2) 緑の募金会計		27,051
		(株) エステートコンサルタント	職員の駐車場料金	26,400
		所得税	年末調整還付未済額を立替	651
			<立替・前払金合計>	27,051
流動資産合計				31,942,063
(固定資産)	特定資産	緑化事業 推進積立金	普通預金及び定期預金	当委員会が実施する緑化事業にあてるため積立し、 管理されている資産
		(公1) 一般会計		<積立資産合計> 17,000,000
		第四北越銀行 (県庁支店)		8,899,457
		JA越後ながおか (長岡支店)		5,075,930
		新潟県信用組合 (出来島支店)		3,024,613
	その他固定資産	(公1) 一般会計		<その他固定資産合計> 830,640
	電話加入権	2回線	(共有財産) 管理運営に供している (100%)	107,280
	敷金	新潟県商工会連合会	(共有財産) 管理運営に供している (100%)	723,360
固定資産合計				17,830,640
資 産 合 計				49,772,703

(流動負債)	未払金	(公１) 一般会計		281,217	
		日本メディアシステム（株）	固定電話通話料 3 月分	11,854	
		日本郵便（株）	郵便料金 3 月分	12,304	
		日本郵便（株）	郵便料金 3 月分	4,352	
		NTTドコモ（株）	携帯利用料 3 月分	2,320	
		(株)グローバルネットコア	ホームページ費 3 月分	12,650	
		(株)グローバルネットコア	年間保守	194,480	
		新潟県商工会連合会	管理費 3 月分	32,260	
		新潟県商工会連合会	電気料金 3 月分	6,873	
		第四北越銀行（株）	振込手数料	1,320	
		（株）JCB	高速道路利用料 2 月分	2,804	
		(公２) 緑の募金会計		419,162	
		新潟西年金事務所	社会保険料事業者負担分 3 月分	150,743	
		宮島石油販売（株）	旅費交通費（ガソリン代）	9,950	
		中越運送（株）	発送 3 月分	18,190	
		富士フイルムビジネスソリューションジャパン（株）	コピー代 3 月分	5,666	
		富士フイルムビジネスソリューションジャパン（株）	リース代 3 月分	20,838	
		瀬波温泉 1・2 丁目区	緑の募金森づくり事業補助金	186,000	
		第四北越銀行（株）	振込手数料	27,775	
		(法人)		319,220	
		第四北越銀行（株）	振込手数料	220	
		(株)オリス	会員管理システム運用・保守業務	319,000	
			<未払金>	1,019,599	
		前受金	(公１) 一般会計		15,000
			正会員 2 件	次年度会費納入分	15,000
			(公２) 緑の募金会計		122,380
			緑の募金18件	次年度緑の募金	122,380
				<前受金>	137,380
		預り金	(公２) 緑の募金会計		210,930
			(株) エステートコンサルタント	職員の駐車場料金	26,400
	職員		社会保険料	148,267	
			源泉徴収額	36,263	
			<預り金>	210,930	
	流動負債合計			1,367,909	
	負債合計			1,367,909	
	Ⅲ 正味財産合計			48,404,794	

3. 令和7年度予算執行状況

(令和8年3月31日現在)

(収支総括表)

(単位：千円)

区 分		前年度 実績額	当初予算額 (A)	3月末 見込額	決算額 (B)	増減額 (B－A)	備 考
収入	法人会計	4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	
	一般会計	16,075	14,280	16,138	16,835	2,555	
	緑の募金会計	56,906	70,002	57,708	57,040	△ 12,962	
	経常収入合計額	77,614	89,782	78,372	78,383	△ 11,399	
支出	法人会計(管理費)	4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	
	事業費	16,075	14,280	16,138	16,780	2,500	
	緑の募金会計	56,906	70,000	57,708	56,292	△ 13,708	
	事業費計	72,981	84,280	73,846	73,072	△ 11,208	
経常支出合計額		77,614	89,780	78,372	77,581	△ 12,199	
経常外増減額		0	0	0	0	0	
当期収支差額		0	2	0	802	800	
期首残高		18,778	18,778	－	18,778	0	
期末残高		18,778	18,780	－	19,581	801	

※前年度実績額は決算額

法人会計

(単位：千円)

区 分		前年度 実績額	当初予算額 (A)	3月末 見込額	決算額 (B)	増減額 (B－A)	備 考
収入	会費収入	4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	会費の1/2を計上
	正会員	3,548	4,200	3,460	3,445	△ 755	
	賛助会員	1,084	1,300	1,066	1,063	△ 237	
	雑収入	0	0	0	0	0	預金利息
収入合計額		4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	
支出（管理費）		4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	
支出合計額		4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	
当期収支差額		0	0	0	0	0	
期首残高		0	0	－	0	0	
期末残高		0	0	－	0	0	

※前年度実績額は決算額

※千円未満四捨五入のため合計と一致しない場合がある

一般会計（公1）

（単位：千円）

区 分			前年度 実績額	当初予算額 (A)	3月末 見込額	決算額 (B)	増減額 (B－A)	備 考
収 入	会費収入		4,633	5,500	4,526	4,509	△ 991	会費の1/2を計上
	正会員		3,548	4,200	3,461	3,445	△ 755	
	賛助会員		1,084	1,300	1,065	1,063	△ 237	
	補助金収入		7,228	6,200	8,552	7,052	852	一般・指定（現年度）
	受託金収入		2,527	2,580	2,711	2,589	9	指定（現年度）
	交付金収入		0	0	0	0	0	
	雑収入		10	0	37	37	37	預金利息
	指定正味財産（補助金）からの繰入		0	0	312	2,201	2,201	指定（補助金）過年度
	指定正味財産（委託金）からの繰入		1,678	0	0	447	447	指定（委託金）過年度
	合計		16,075	14,280	16,138	16,835	2,555	
支 出（事業費）	緑の百年 啓 発	普及啓発費	515	1,300	1,254	2,349	1,049	㉐
		緑の守人拡充	58	250	218	218	△ 32	㉑
		緑と水の森林ファンド事業	4,959	1,500	5,399	4,830	3,330	㉒
		小計	5,532	3,050	6,871	7,397	4,347	
	地域活動推進	地域活動推進	722	1,000	701	701	△ 299	㉓
		拠点の森づくり助成費	1,503	1,500	1,503	1,500	0	㉔
		小計	2,225	2,500	2,204	2,201	△ 299	
	緑化 助 成	ゴルフ場緑化	361	300	344	344	44	㉕
		その他助成事業	67	150	172	94	△ 56	㉖
		にいがた森づくり事業	3,085	2,780	3,220	2,693	△ 87	㉗
		小計	3,513	3,230	3,736	3,131	△ 99	
	事業費計		11,270	8,780	12,811	12,729	3,949	
	事業推進費（共通経費）等		4,805	5,500	3,328	4,052	△ 1,448	
	当期経常支出計		16,075	14,280	16,138	16,780	2,500	
経常外増減額			0	0	0	0	0	
当期収支差額			0	0	0	55	55	
期首残高			17,663	17,692	－	17,664	△ 28	
期末残高			17,664	17,692	－	17,718	26	

※前年度実績額は決算額

※千円未満四捨五入のため合計と一致しない場合がある

緑の募金特別会計（公2）

（単位：千円）

区 分		前年度 実績額	当初予算額 (A)	3月末 見込額	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
収 入	緑の募金	55,428	66,600	54,680	54,680	△ 11,920	
	雑収入	15	2	41	41	39	預金利息
	指定正味財産からの繰入	1,463	3,400	2,987	2,319	△ 1,081	指定・現年度
	経常収入計	56,906	70,002	57,708	57,040	△ 12,962	
支 出（事業費）	緑の募金活動費	募金活動費	3,774	4,000	3,827	3,464	△ 536 ①
		募金資材費	5,909	5,000	6,606	5,978	978 ①
		地域活動費	1,571	1,640	1,710	1,512	△ 128 ⑫
		細計	11,254	10,640	12,143	10,954	314
	普及啓発費	普及啓発費	2,204	1,260	1,918	1,670	410 ①
		植樹祭等開催費	0	3,100	283	330	△ 2,770
		緑の遺産森づくり	0	2,000	283	330	△ 1,670 ⑯
		植樹活動助成費	0	1,100	0	0	△ 1,100 ⑰
		細計	2,204	4,360	2,201	2,000	△ 2,360
	小計		13,458	15,000	14,344	12,954	△ 2,046
	緑の募金緑化推進事業	緑化助成（一般）	16,338	27,000	16,204	18,815	△ 8,185
		緑の募金森づくり事業	13,959	21,000	14,397	16,711	△ 4,289 ⑳
		緑の募金記念植樹事業	2,379	6,000	1,807	2,104	△ 3,896 ㉑
		緑化助成（特定）	4,527	5,150	4,538	4,769	△ 381
		企業の森づくり事業	2,327	2,500	2,089	2,207	△ 293 ㉒
		地域の森づくり事業	2,072	2,500	2,319	2,444	△ 56 ㉓
		特定事業推進費	128	150	130	118	△ 32 ㉔
		小計	20,865	32,150	20,742	23,584	△ 8,566
	緑の少年団等育成	緑の少年団育成事業	4,415	6,500	5,936	6,888	388 ㉕
		緑の学校支援	464	500	454	542	42 ㉖
		小計	4,879	7,000	6,390	7,430	430
	国土緑化推進機構交付金		1,413	1,440	662	662	△ 778 国土緑化推進機構の示す交付率により算定
	事業費計		40,615	55,590	42,136	44,630	△ 10,960
	事業推進費（共通経費）		16,291	14,410	15,572	11,664	△ 2,746
	経常支出計		56,906	70,000	57,708	56,292	△ 13,708
経常外増減額		0	0	0	0	0	
当期収支差額		0	2	0	748	746	
期首残高		1,115	1,115	-	1,115	0	
期末残高		1,115	1,117	-	1,863	746	

※前年度実績額は決算額

※千円未満四捨五入のため合計と一致しない場合がある

(指定正味財産収支総括表)

(単位：千円)

区 分		前年度 実績額	当初予算額 (A)	3月末 見込額	決算額 (B)	増減額 (B－A)	備 考
収入	一般会計	9,882	8,600	8,340	6,718	△ 1,882	
	補助金	7,355	6,000	5,629	4,129	△ 1,871	
	委託金	2,527	2,600	2,711	2,589	△ 11	
	緑の募金会計	3,275	3,400	3,114	3,160	△ 240	
	緑の募金	3,275	3,400	3,114	3,160	△ 240	
指定正味財産収入合計額		13,157	12,000	11,454	9,878	△ 2,122	
支出	一般会計	10,060	7,080	8,652	9,366	2,286	
	補助事業	5,855	4,500	5,941	6,330	1,830	
	受託事業	4,205	2,580	2,711	3,036	456	
	緑の募金会計	1,463	3,400	2,987	2,319	△ 1,081	
	特定事業	1,463	3,400	2,987	2,319	△ 1,081	
指定正味財産事業振替合計額		11,523	10,480	11,639	11,685	1,205	
当期 収支 差額	一般会計	△ 178	1,520	△ 312	△ 2,648	△ 4,168	
	補助金	1,500	1,500	△ 312	△ 2,201	△ 3,701	
	委託金	△ 1,678	20	0	△ 447	△ 467	
	緑の募金会計	1,812	0	127	841	841	
	緑の募金	1,812	0	127	841	841	
当期収支差額		1,634	1,520	△ 185	△ 1,807	△ 3,327	
期首残高		28,997	27,607	30,631	30,631	3,024	
期末残高		30,631	29,127	30,446	28,824	△ 303	

※前年度実績は決算額

※千円未満四捨五入のため合計と一致しない場合がある

4. 監査報告

令和8年5月15日

監 査 報 告

公益社団法人

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

理事長 平山征夫様

監事 金田明史 

監事 阪井敏男 

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。